





授業計画						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
1	4/5	選択説明	コースを選択するために生命と自然科学の概論を対比できる。	資料や板書きにより、各コース概要をコース担当者が説明する。	コース担当者全員	
2	4/12	問題点の抽出と分析	1. 生活の中の人工化学物質に関する問題点を述べるができる。 2. K J 法を理解し、説明できる。	資料や板書きにより概要を説明し、KJ法によるグループ討議をする。	川瀬俊夫	準2-(4)-1)-③
3	4/19		1. 二次元展開法を説明できる。 2. 問題解決の方策を説明できる。	グループ討議と発表をする。	川瀬俊夫	
4	4/26		1. 生活の中の人工化学物質を列挙できる。 2. 化学物質の構造式を調べることができる。	LAN を使用し資料を検索する。図書館で文献検索をする。グループ討議しながらインターネットによる検索をする。	川瀬俊夫	準2-(1)-1)-①③ C-2-3)-① C-2-3)-② 総 (II)-7-A-1-f
5	5/10		化学物質による生体への影響を述べるができる。	グループ発表をする。	川瀬俊夫	準2-(3)-2)-⑥ C-2-3)-① C-2-3)-② 総 (II)-7-A-1-f
6	5/17	歴史的背景	1. カーソンによる DDT の脅威を説明できる。 2. D E S の問題点を説明できる。	講義形式により主要ポイントを板書きし説明する。	川瀬俊夫	準2-(3)-2)-⑥ 総 (II)-7-A-1-f
7	5/24		自然界の生態系のメス化を説明できる。	//	川瀬俊夫	準2-(4)-2)-① 総 (II)-7-A-1-f
8	5/31	作用機序	1. ホルモンの種類を列挙できる。 2. ホルモン作用を説明できる。 3. 環境ホルモン作用を説明できる。	//	川瀬俊夫	準2-(3)-2)-④ D-1-4)-③ 総 (I)-1-G-a 総 (II)-7-A-1-f
9	6/7		1. ダイオキシンの作用を説明できる。 2. 女性ホルモンレセプターすなわちエストロゲンレセプター (ER)、男性ホルモンレセプターすなわちアンドロゲンレセプター (AR)、芳香族炭化水素レセプターすなわちダイオキシンレセプター (AhR) を説明できる。	//	川瀬俊夫	準2-(4)-1)-③ C-2-3)-① C-2-3)-② 総 (II)-7-A-1-f
10	6/14		1. 性分化とホルモンの関係を述べるができる。 2. 環境ホルモンの生殖機能への影響について説明できる。	//	川瀬俊夫	準2-(3)-2)-⑦ C-2-3)-① C-2-3)-② 総 (II)-7-A-1-f
11	6/21	歯科材料への影響	1. レジン・モノマーの構造を調べることができる。 2. エストロゲン、環境ホルモンと BPA の活性の差を説明できる。	//	川瀬俊夫	準2-(3)-2)-④ E-1-③ 総 (II)-7-A-1-f
12	6/28	握問題点の把握	1. 環境ホルモンの問題点を抽出し、指摘できる。 2. K J 法で解析できる。 3. 二次元展開法で問題点を説明できる。 4. 問題解決の方策を考察できる。	PC を用い LAN で検索する。グループ討議と発表をする。	川瀬俊夫	準2-(4)-1)-③ C-2-3)-① C-2-3)-② 総 (II)-7-A-1-f
13	7/5	発表研究	調べたことを発表できる。	PC を用いて発表する。	川瀬俊夫	
14	7/12	安心食の安全と	1. 食物に使われる農薬を列記できる。 2. 農薬の除去法を説明できる。	PC と資料を用いて講義する。	川瀬俊夫、 斉藤 勲 (招聘講師)	総 (II)-6-B-3-c,d
15	( / )	合学習 ふり返り総	環境問題の中の「環境ホルモン」を、総合的に復習し、歯科医療に用いられる材料の問題点と今後展開を説明できる。	PC を用いて発表する。	川瀬俊夫	

授業計画						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
16	9/6	問題点の抽出と分析	1. 生活の中の人工化学物質に関する問題点を述べるができる。 2. K J法を理解し、説明できる。	資料や板書きにより概要を説明し、KJ法によるグループ討議をする。	川瀬俊夫	準2-(4)-1)-③
17	9/13		1. 二次元展開法を説明できる。 2. 問題解決の方策を説明できる。	グループ討議と発表をする。	川瀬俊夫	準2-(4)-1)-③
18	9/27		1. 生活の中の人工化学物質を列挙できる。 2. 化学物質の構造式を調べることができる。	LANを使用し資料を検索する。図書館で文献検索をする。グループ討議しながらインターネットによる検索をする。	川瀬俊夫	準2-(1)-1)-①③ C-2-3)-① C-2-3)-② 総 (II)-7-A-1-f
19	10/4		化学物質による生体への影響を述べるができる。	グループ発表をする。	川瀬俊夫	準2-(3)-2)-⑥ C-2-3)-① C-2-3)-② 総 (II)-7-A-1-f
20	10/18	歴史的背景	1. カーソンによるDDTの脅威を説明できる。 2. DESの問題点を説明できる。	講義形式により主要ポイントを板書きし説明する。	川瀬俊夫	準2-(3)-2)-⑥ 総 (II)-7-A-1-f
21	10/25		自然界の生態系のメス化を説明できる。	//	川瀬俊夫	準2-(4)-2)-① 総 (II)-7-A-1-f
22	11/1	作用機序	1. ホルモンの種類を列挙できる。 2. ホルモン作用を説明できる。 3. 環境ホルモン作用を説明できる。	//	川瀬俊夫	準2-(3)-2)-④ D-1-4)-③ 総 (I)-1-G-a 総 (II)-7-A-1-f
23	11/8		1. ダイオキシンの作用を説明できる。 2. 女性ホルモンレセプターすなわちエストロゲンレセプター (ER)、男性ホルモンレセプターすなわちアンドロゲンレセプター (AR)、芳香族炭化水素レセプターすなわちダイオキシンレセプター (AhR) を説明できる。	//	川瀬俊夫	準2-(4)-1)-③ C-2-3)-① C-2-3)-② 総 (II)-7-A-1-f
24	11/15		1. 性分化とホルモンの関係を述べるができる。 2. 環境ホルモンの生殖機能への影響について説明できる。	//	川瀬俊夫	準2-(3)-2)-⑦ C-2-3)-① C-2-3)-② 総 (II)-7-A-1-f
25	11/22	の 歯科材料へ	1. レジン・モノマーの構造を調べることができる。 2. エストロゲン、環境ホルモンとBPAの活性の差を説明できる。	講義形式により主要ポイントを板書きし説明する。	川瀬俊夫	準2-(3)-2)-④ E-1-③ 総 (II)-7-A-1-f
26	11/29	の 問題点	1. 環境ホルモンの問題点を抽出し、指摘できる。 2. K J法で解析できる。 3. 二次元展開法で問題点を説明できる。 4. 問題解決の方策を考察できる。	PCを用いLANで検索する。グループ討議と発表をする。	川瀬俊夫	準2-(4)-1)-③ C-2-3)-① C-2-3)-② 総 (II)-7-A-1-f
27	12/6	研究発表	調べたことを発表できる。	PCを用いて発表する。	川瀬俊夫	
28	12/13		調べたことを発表できる。	PCを用いて発表する。	川瀬俊夫	
29	12/20		調べたことを発表できる。	PCを用いて発表する。	川瀬俊夫	
30	( / )	合 学 習 振り返り総	環境問題の中の「環境ホルモン」を総合的に復習し、歯科医療に用いられる材料の問題点と今後の展開を説明できる。	PCを用いて発表する。	川瀬俊夫	